



公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

Japan Health and Nutrition Food Association

メールマガジン定期便 2025 年 9 月 No.2

本日の内容 研修担当部署にも回覧をお願いします

- 1 【募集】 10/9 開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナーのご案内
- 2 【募集】 10/30 開催 2025 年特定保健用食品公正取引協議会研修会のご案内
- 3 【募集】 2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-
- 4 【お知らせ】 日本栄養士会：生涯教育基本研修 e ラーニング～特定保健用食品アドバンスセミナー～開講のご案内
- 5 【お知らせ】 消費者庁：食品用器具又は容器包装の原材料に含まれる物質の規格の改正等に係る申請等の手引について
- 6 【お知らせ】 消費者庁：器具及び容器包装の試験法に関する Q&A について
- 7 【お知らせ】 消費者庁：食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開について

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◆◇◆

1 【募集】 10/9 開催 届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナーのご案内

2025 年 4 月以降の機能性表示食品の新規届出に用いるシステムティックレビュー (SR) は、PRISMA 声明 2020 年版 (PRISMA2020) への準拠が必須となります。

当協会では、**SR 作成の流れを説明し、PRISMA2020 チェックリストの項目に沿って別紙様式(V)-4 における具体的な記載例を示して解説するセミナーを 5 月と 7 月に開催し好評を得ましたので、最新の消費者庁指摘事項も盛り込み、10 月に追加開催します。**

当協会では 2023 年 12 月から、SR 作成に携わる実務者向けに、PRISMA2020 特別勉強会「実務者編」を定期的に開催してきました。「実務者編」では別紙様式(V)-11～16 を中心に、PRISMA2020 に準拠したバイアスリスクやエビデンスの確実性等の評価の在り方・考え方を解説し多くのご参加をいただきましたが、本セミナーでは、別紙様式(V)-4 の各項でどのような内容の記載が求められているか、具体的な記載例を示して解説し（定性的レビューを中心に一部、メタアナリシスでの記載例も紹介）、参加者からの質問にお答えします。

■「届出 SR 別紙様式(V)-4 作成解説セミナー」

2025 年 10 月 9 日(木)10:00～17:00 於・協会 3 階会議室

詳細・お申込みはこちらから→<https://www.jhnfa.org/news-0413.html>

プログラム (予定)

AM: PRISMA2020 準拠 SR の 抄録、緒言、方法について解説

PM: PRISMA2020 準拠 SR の 結果、考察、その他の情報について解説

募集人数 各回 20 名程度 (先着順)

機能性表示食品の届出に用いる SR の作成に従事される方々、PRISMA2020 準拠版 SR の作成にあたり疑問・不明点があるという方々のご参加をお待ちしています。

■ 問合せ先 機能性食品部 kinousei@jhnfa.org

2 【募集】 10/30 開催 2025 年特定保健用食品公正取引協議会研修会のご案内

本年も、特定保健用食品公正取引協議会による「**2025 年 特定保健用食品公正取引協議会研修会**」を下記のとおり開催します。

トクホ許可取得企業の皆様をはじめ、トクホの表示・広告に関心のある方々を対象とした研修会です。ぜひご参加ください。

【2025 年 特定保健用食品公正取引協議会研修会】

◆ **開催日時：2025 年 10 月 30 日（木）13:30～16:40**

オンライン配信（Zoom ウェビナー） ＊オンデマンド配信はありません。

対象者： 主に食品事業者

◆ プログラム

講演 1：「特定保健用食品公正取引協議会」について

特定保健用食品公正取引協議会 事務局長 青山 充

講演 2：「広告環境の変化・近年のメディアトレンドと生成 AI によるマーケティング変革」

株式会社電通 第 4 マーケティング局 コネクションプランニング部 プランナー 浅田 伊佐夫 様

講演 3：「いわゆる『ダークパターン』に関する取引の実態調査」について

消費者庁食品表示課 新未来創造戦略本部 国際消費者政策研究センター 特任研究員 今中 厚志 様

講演 4：「第 5 回および第 6 回 広告審査会審査結果報告」

特定保健用食品公正取引協議会 広告研究会 副部会長 田村 明 様

講演 5：「2025 年度特定保健用食品公正取引協議会広告研究会活動」について

特保公正取引協議会広告研究会 部会長 津金 貴則 様

◆ 参加費：

- ・特保公正取引協議会会員（無料）
- ・協議会会員以外の日健栄協会員・食品保健指導士（5,000 円・税込）
- ・その他一般の方（テレビ広告関係者含む）（10,000 円・税込）

◆ 詳細はこちら [news15.pdf](#)

お申込みはこちら 10 月 23 日（木）締切 <https://fs220.xbit.jp/q654/form12/>

■ 問合せ先 特定保健用食品公正取引協議会 kiyaku@jhnfa.org

3【募集】2025 年度 第 2 回 食品保健指導士養成講習会のご案内-社員研修に役立つ実践的資格-

【食品保健指導士養成講習会の特徴】

◆ こんな方におすすめ

- ・健康食品を扱う企業の社員研修・教育に
- ・企業の相談窓口や教育担当で、正確な情報提供を求められる方
- ・保健師・栄養士・薬剤師など健康支援の専門職の方

◆ 以下のような知識を体系的に学ぶことができます

- ・保健機能食品の制度や表示ルール
- ・成分の機能や作用の基礎知識
- ・適切な商品選びとリスクへの理解
- ・消費者への説明・アドバイスのポイント 他

◆ 講師：神奈川県立保健福祉大学名誉学長 中村丁次、千葉大学大学院社会科学研究院教授 岡林伸幸、東京大学名誉教授 唐木英明 他

◆ 国の提言でも「人による支援」の重要性が明記

紅麹事案以降、令和 6 年 5 月に消費者庁が公表した「機能性表示食品を巡る検討会報告書」では、以下のような提言がなされています。

・健康食品やサプリメントを選ぶ際、アドバイザースタッフに相談することで消費者がより適切に活用できることが期待される。

・このような人材を社会全体で活かすことは、健康食品に関する事故防止に寄与する大きな手段の一つとなる。単なる資格取得にとどまらず、消費者支援・社員教育・企業の社会的責任（CSR）にも活用可能な、実践的な知識の証明となります。

講習期間：2025 年 11 月 21 日(金)～12 月 21 日(日)

受講料：会員 79,530 円／一般 96,360 円（税込）

形式：オンデマンド配信（期間中繰り返しご覧いただけます）

【詳細・お申込みはこちら】 <https://www.jhnfa.org/news-0425.html>

■ 問合せ先 研修企画部 kensyu@jhnfa.org

4 【お知らせ】 日本栄養士会：生涯教育基本研修 e ラーニング～特定保健用食品アドバンスセミナー～開講のご案内

この度、日本栄養士会が実施している生涯教育基本研修 e ラーニング講座に当協会特定保健用食品技術部会が協力し、特定保健用食品に関するオンデマンド動画を提供しました。

日本栄養士会ホームページからご覧いただけます。

社内外研修や消費者とコミュニケーションを図る際の説明などにご活用ください。

◆ 日本栄養士会「基本研修 e ラーニング」

<https://dietitian.manaable.com/login/b32b54fc-2587-4e3a-9028-4d8b991fd911/detail>

タイトル：特定保健用食品アドバンスセミナー

講師：当協会理事／特定保健用食品技術部会 福山 勝実

期間：2025 年 9 月 8 日～2026 年 3 月 31 日

※受講料は無料ですが、視聴にはログインするための登録が必要です。

参 考：

生涯教育（基幹教育）基本研修 e ラーニング ～特定保健用食品アドバンスセミナー～の開講について（協力依頼）（2025 年 9 月 8 日 公益社団法人日本栄養士会）

URL <https://www.jhnfa.org/mailmaga/250908.pdf>

■ 問合せ先 特定保健用食品部 tokuho@jhnfa.org

5 【お知らせ】 消費者庁：食品用器具又は容器包装の原材料に含まれる物質の規格の改正等に係る申請等の手引について

令和 7 年 9 月 5 日付けで以下の通知が発出されましたので、お知らせします。

【消費者庁】

食品用器具又は容器包装の原材料に含まれる物質の規格の改正等に係る申請等の手引について（消食基第 542 号）

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250905.pdf>

周知依頼文

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250905-2.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL：03-3507-8800（代表）

6 【お知らせ】 消費者庁：器具及び容器包装の試験法に関する Q&A について

令和 7 年 9 月 4 日付けで以下の事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

【消費者庁】

器具及び容器包装の試験法に関する Q&A について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250904.pdf>

周知依頼文

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250904-2.pdf>

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL：03-3507-8800（代表）

7 【お知らせ】 消費者庁：食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開について

令和 7 年 9 月 10 日付けで以下の事務連絡が発出されましたので、お知らせします。

【消費者庁】

食品添加物である酵素の生産菌の届出及び公開について

<https://www.jhnfa.org/mailmaga/250910.pdf>

詳しくはこちら

https://www.caa.go.jp/policies/policy/standards_evaluation/food_additives/research_003

■ 問合せ先 消費者庁 食品衛生基準審査課 TEL：03-3507-8800（代表）

◆◆◇◆理事長からのメッセージ◆◆◇◆

9 月に入り、暑さもだいぶ落ち着いてきました。皆様しっかり夏休みを取れたでしょうか。休養はとても大切です。

8/4(月)、政策研究大学院大学の 2025 年度医療政策短期特別研修において、最近の国の動向を踏まえ、骨太方針 2025、全世代型社会保障改革との関係、疾病予防と医療費適正化、データヘルス計画と健康日本 21(第三次)、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について講師を務めました。当日は、都道府県や市町村で地域医療を担う行政担当者、医療関係者や医療政策に関わりのある企業の担当者が参加されました。

8/8(金)、在宅医療を推進するための医療助成、調査研究助成を行っている公益財団法人勇美記念財団の評議員になったことで、住野 耕三 理事長が協会にお見えになりました。在宅医療の課題、在宅栄養の位置付けについてお話をさせていただきました。

9/2(火)、フレイル予防推進会議の実行委員会が開催され 11/20 に総会を開催することが決まりました。経済産業省でヘルスケア産業課長を務めた江崎 禎英 岐阜県知事が出席され、シンポジウムで「人生 100 年時代の健康政策」について基調講演予定であることが報告されました。

9月13-14日、日本栄養改善学会学術総会（東京農業大学世田谷区キャンパス）に、当協会の企業展示としてトクホ2ブース、特別用途食品1ブースの計3ブースで参加しました。また、トクホ技術部会ワーキングからは、「保健指導を支援する疾病リスク低減トクホの許可拡大への取り組み」、「トクホを用いた食育活動への取り組み～トクホ教材を活用しませんか～」の2演題を発表させていただきました。多くの管理栄養士・栄養士、教員等の来場者にトクホと特別用途食品を普及啓発することができました。ご協力いただいた企業の方々には心より感謝申し上げます。

◆公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 理事長 矢島鉄也



* 配信停止・配信先の変更などは総務部 kaiin@jhnfa.org までご連絡ください。

配信元 公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 <https://www.jhnfa.org>

東京都新宿区市谷砂土原町2丁目7番地27